

# 天然物を基盤とした 生物活性分子の探索と創製

荒井 緑 先生

千葉大学大学院薬学研究院・准教授

日時：平成30年2月20日（火） 15:30～

場所：化学生命科学研究所 R1棟 第三会議室

天然物基盤のケミカルバイオロジーについて、二つの「釣り」のお話をさせていただきます。

一つ目は、「タンパク質ビーズ」で天然物を釣る内容で、神経幹細胞の分化活性化に向け、転写因子Hes1を阻害あるいは発現抑制する天然物agallosideなどの単離研究です。

二つ目は、アポトーシスに抵抗するがん細胞に効く天然物Fuligocandin Bの標的タンパク質を「化合物ビーズ」で決定し、作用機序を解析した研究です。また、Wntシグナルを強力に阻害するrocaglamide類縁体の合成研究もお話しさせていただきます。

奮ってご参加ください。